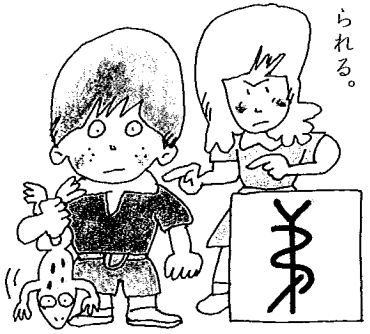
弟

【2年】

7画

おん テイ・ダイ・デ
くん おとうと



なりたち 戈(こ)(弋)になめし皮を順序よく巻き付けた形を表した字で、〝順序(次第)〟の意味を表した指示字。〝従順〟の意味から、兄に対して従順であるべき〝弟〟の意味に用いられる。

いみとじゅくご

▼弟。

兄弟…同じ親から生まれた間柄の者。男同士だけでなく女同士や男と女の場合をも指す。

弟妹…弟と妹。

舎弟…うちの弟。(自分の弟のことを他人に対していう言葉。)

義弟…義理の弟。配偶者の弟や、妹の夫など。

愚弟…自分の弟の謙称。

▼先生について習う者。

弟子…先生について、学問や技芸を習う人。教え子。門人。例弟子入り

師弟…師匠と弟子。先生と生徒。

門弟…門人。門下生。弟子。

高弟…弟子の中で、特にすぐれた者。

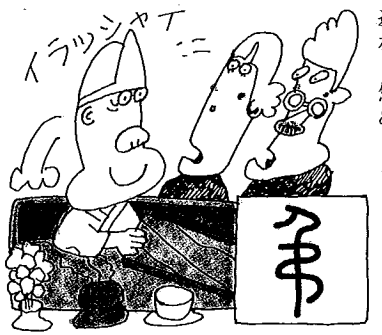
よみかた 子弟・徒弟

弔

【2年】

4画

おん チョウ
くん とむらう



なりたち 古字は弔で、人と弓との会意字。死者を葬ると鳥獣が死体を掘る恐れがあるので、昔は弓を持って会葬した。死者を〝とむらう〟ことを表した字。死者の霊を慰め、遺族を慰めること。

いみとじゅくご

▼弔う。人の死を悲しみ、くやみを述べる。

弔問…死者を弔い、遺族を慰めるために、訪問すること。

弔意…人の死を悲しみ、弔う心。用例弔意を表す。

弔慰…死者を弔い、遺族を慰めること。例弔慰金

弔辞…死者を弔う言葉。弔詞。用例弔辞を述べる。

弔電…くやみの電報。

弔旗…弔いの気持ちを表すために掲げる旗。半旗にしたり、黒い布をつけたりする。

弔客…弔いに来る客。

追弔…死者の生前をしのんで弔うこと。例追弔会

慶弔…慶事(結婚や出産などの祝い事)と弔い事。例慶弔費

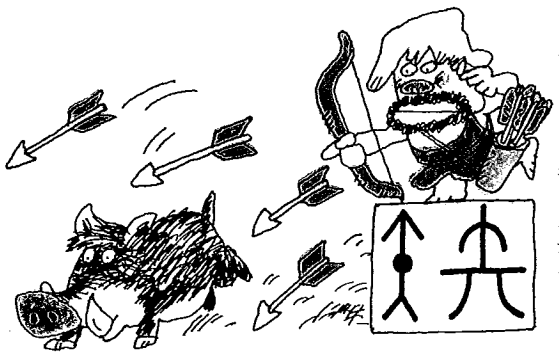
弔い合戦…死者の霊を慰めるために行う復讐戦(うふくしゅう)戦)。

矢

【2年】

5画

おん シ
くん や



なりたち 弓で射る〝矢〟の形をかたどった字で象形字。

いみとじゅくご

▼矢。弓でとばす武器。

弓矢…❶弓と矢。❷武器。❸武道。用例弓矢の道。

矢面…❶矢の飛んで来る正面。❷非難攻撃などを直接受ける立場。用例矢面に立たされる。

矢先…❶矢の先の部分。やじり。❷矢面。❸何かしようとした、ちょうどその時。用例外出しようとした矢先に来客があった。

流れ矢…ねらった目標からそれて飛ぶ矢。

矢立て…❶矢を入れる道具。❷箙(らえび)(矢を入れる道具)の中に入れて陣中に持って行ったすずり箱。❸携帯用の筆と墨つぼ。

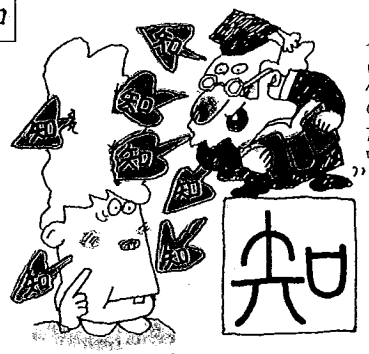
矢継ぎ早…矢の継ぎ替えが早いことから、次から次へと、素早く何かをすること。

知

【2年】

8画

おん チ
くん しる



なりたち 矢と口との会意形声字。口から言葉が矢のように速く出るということで〝物知り〟の意味を表した字。〝知識の多い〟こと。転じて、〝知る〟こと。また、〝知らせ・知り合い〟の意味。

いみとじゅくご

▼知る。

知識…ある事柄について知っていること。また、その内容。

知覚…目・耳・鼻などの感覚器官が外界の物事を知り、見分ける働き。

▼知らせる。

通知…知らせること。知らせ。

▼知り合い。

知人…知り合い。

旧知…昔からの知り合い。

▼認める。

知己…❶自分の心をよく理解してくれる人。❷知り合い。

▼治める。つかさどる。

知事…都道府県の長官。

▼知恵。

英知…深くすぐれた知恵。用例英知を結集する。

よみかた 周知・承知・未知・予知・知的・知能・察知